

スズキ・メソードのフルートは素晴らしい 第1回スズキ・メソード フルートコンサート-2009.11.23



才能教育研究会 会長
中嶋 嶺雄
(国際社会学者)

スズキ・メソードのフルートは素晴らしい

いまや世界に広がるスズキ・メソードは、幼児のヴァイオリン教育で一般に知られていますが、実は才能教育研究会の大きな担い手がフルート部門なのであります。

「フルートが吹けたらなー」とは、音楽を愛好する人なら誰もが一度は思い描く願望ですね。

そのような願いにも応えてきたスズキ・メソードのフルート部門が中心になって、このたび第1回フルート グランドコンサートが挙行されますことは、本会にとっても画期的な意味をもつものと思います。

今回のフルート グランドコンサートでは、スズキ・メソードの特徴であるフルートの斉奏をはじめ、弦楽器の生徒たちによるオーケストラとの共演やピアノ科の生徒たちとの合奏などが企画されていますので、とても充実した楽しいコンサートになるものと

期待しています。

「どの子も育つ 育て方ひとつ」をモットーにして才能教育運動を始められた鈴木鎮一先生は、幼児教育の重要性をいち早く強調され、「暗譜(暗記)」と「繰り返し」を基本とする才能教育の方法を確立されました。このような幼児教育の重要性とその方法が、いまようやくわが国の教育界でも再認識されつつあります。

スズキ・メソードによる幼児の音楽教育はまた、幼児期からの外国語教育、とくに英語の早期教育とも大きなつながりがあるのです。小学校への英語教育の導入もいよいよ実施されますので、この点でもスズキ・メソードがさらに注目されることでしょう。

どうか皆さん、本日は立派な演奏を聴かせて下さいね。



ごあいさつ

第1回スズキ・メソード フルート グランドコンサート
大会委員長
国際スズキ・メソード音楽院フルート科教授

高橋 利夫

本日は第1回スズキ・メソード フルート グランドコンサートにご来場頂き誠に有難うございます。フルート科創設以来まもなく40年を迎えるに当り、将来の発展につながる何か画期的なコンサートをという発想の下、幸いにもヴァイオリン科、チェロ科、ピアノ科の多大なる御協力を頂き、今回のコンサートを実現できる運びとなりましたこと大変嬉しく思っています。この目を見ざして生徒達も各自猛練習し、何回ものリハーサルに熱心に参加し、仕上げたので皆様にもきっと喜んで頂けるコンサートになると思います。是非最後までお聴き頂き、生徒達の熱演にあたたかいご声援をお送り下さい。

さて、生徒達が学ぶ鈴木フルート指導曲集(高橋利夫著・全11巻)は今や全世界で使われ、現在アメリカを中心にスズキ・メソードのフルート指導者は世界に450人、生徒数は数千人にまで達しています。スズキ・メソードでは特にトナリゼーション(発音法)と音楽的拍子が重要視されています。幼い時から模範のCDを良く聴かせることで生命ある、一音で歌える音と曲の精神的な高さを表す拍子の音楽的進行を子供達に身につけさせることによって何よりも彼らの情操を高め、良き市民に育て上げようというのが我々の指導者の目的としている所です。本日の生徒達の演奏からそのような何かあたたかいスズキ・スピリットのようなものを感じ取って頂けたら幸いです。

今回のスペシャル・コンサートを開催するに当り御協力頂いたすべての皆様に心より感謝と御礼を申し上げますとともに今後ともスズキ・メソード フルート科の発展にあたたかい御支援を賜りますようお願い申し上げます。



音楽の楽しさ、喜びを

第1回スズキ・メソード フルート グランドコンサート
実行委員長
才能教育研究会フルート科指導者

中川 紅子

本日は、第1回スズキ・メソード フルート グランドコンサートにご来場くださりましてありがとうございます。

スズキ・メソードの創始者、鈴木鎮一の理念の「どの子も育つ、育て方一つ」をフルートで実践して40年が経ちました。今日、その40年の成果をみなさまにお聴きいただけますことを大変嬉しく思います。

フルートの生徒たちはもちろん、ヴァイオリンやチェロ、ピアノの生徒も初級より曲を暗譜し、繰り返し練習して消化吸収し自分のものとし、次の曲に進んでゆきます。子どもたちはこの積み重ねにより能力を磨き、深く音楽を理解し、高い芸術に触れて人として立派に成長してゆきます。

子どもたちの美しく優しい心の成長を願う親御さんたちに支えられて、子どもたちは毎日練習に励んで参りました。今日は子どもたちがスズキ・メソードで培ってきた能力を結集し、楽器を超えてお互いにコミュニケーションをはかり、心をひとつにして音楽を作り上げる楽しさ、喜びを表現してくれるものと確信しています。また、今日の経験を次への飛躍に繋ぎ、鈴木鎮一が願った「世界平和とすべての子どもの幸せ」を広く伝えていってくれるものと信じます。

最後に、このコンサートを開催するまでに多くの方々のご支援とご協力を賜り、この日を迎えられましたことを実行委員一同心より深く感謝申し上げます。

Program 演奏曲目



子どもたちのオーケストラと

With Orchestra

- 交響曲 第38番 二長調 「プラハ」 モーツァルト
Symphony No. 38 in D major, K. 504 "Prague" W. A. Mozart
- 精霊の踊り グルック
Dance of the Blessed Spirits, from "Orphée et Eurydice" C. W. Gluck
- 2本のフルートのための協奏曲 ト長調 チマローザ
Concerto for 2 Flutes and Orchestra D. Cimarosa

休憩
Intermission



フルート・オーケストラ

Flute Orchestra

- イギリス民謡組曲 ヴォーン ウィリアムズ
English Folk Song Suite R. Vaughan Williams
- アマリリス ルイ13世/ギス
Amaryllis Louis 13th - J. Ghys

休憩
Intermission



ピアノ8手連弾と

With 2 Pianos – 8 Hands

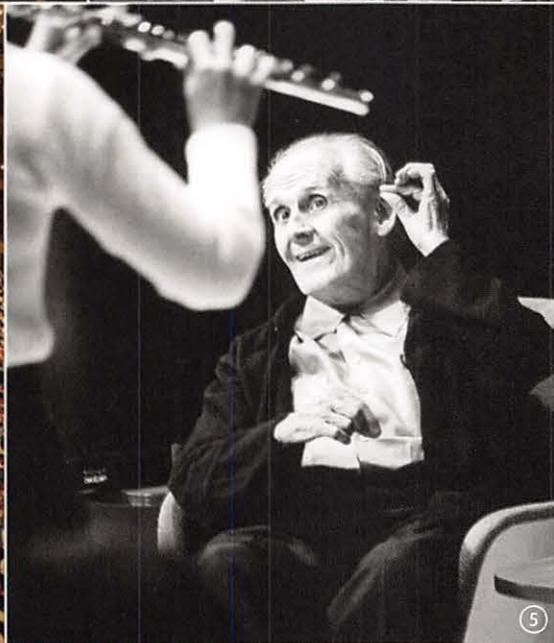
- 葦笛の踊り 「くるみ割り人形」より チャイコフスキー
Danse des Mirlitons from "The Nutcracker" P. Tchaikovsky



The 1st Suzuki Method Flute Grand Concert



Monday 23 November, 2009, 2:00 pm
at National Olympics Memorial Youth Center Large Hall



音子のちを
姿よく生きて

徳一

①第52回グランドコンサート(2009年) ②第51回グランドコンサート(2007年)
③第13回世界大会(1999年 松本市) ④第52回グランドコンサート(2009年)
⑤マルセル・モイーズ先生来日(1973年 東京) ⑥ウィリアム・ベネット先生来日(1993年 松本市)
⑦高橋先生のグループレッスン ⑧第22回グランドコンサート(1976年) ⑨第60回夏期学校(2009年)
⑩第6回世界大会(1983年 松本市) ⑪鈴木先生とモイーズ先生(1973年 松本市)
⑫第21回グランドコンサート(1975年) ⑬長野冬季オリンピック記念コンサート(1998年 長野市)
*グランドコンサートは東京、夏期学校は松本にて開催